

令和7年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

小 論 文

農学部 地域農業工学科

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

内閣府は、Society 5.0 及び Society 5.0 における新たな価値の事例（農業）について、次のように述べています。

非公開

非公開

(https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/agriculture.html, 閲覧日 2024/07/01)

問. 上記の内閣府の政策をふまえて, Society 5.0 の実現に向けた農業分野や農村地域での具体的な課題を2つ挙げ, それらの具体的な解決策を800字以上1,000字以内で述べなさい。

令和7年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、地域農業工学科で学ぼうとする受験生が、本学科のアドミッション・ポリシーに関連する農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり、社会に貢献する強い意志があるかを評価することである。地域農業工学のテーマの1つであるスマート農業を包含する Society5.0 を題材に課題や解決策を、自由に記述させることで、受験生の分析力、創造力を問い、文章の表現能力および論理性について評価する。

農学部地域農業工学科のアドミッション・ポリシー

- （１）農業生産から流通・加工に係わる食料システムの構築に興味がある人
- （２）豊かな農村空間の創出，確かな農村基盤の整備，防災及び農村環境の保全に関心がある人
- （３）農と自然の調和に関する工学的探究に興味がある人

学校推薦型選抜では特に次のような学生を求めます。

- ・農業・農村の環境や農業生産システムに関心があり，社会（または地域社会）に貢献する強い意志を持つ人